

# 踏み出そう！

参加費  
無料  
事前申込制



## 私の

まちづくりに関心  
があれば  
経歴や部門は  
問いません！

# まちづくりセミナー



開催地

福島県 白河市

2023年 11月9日(木)  
11月10日(金)

〔会場〕マイタウン白河

(〒961-0905 福島県白河市本町2)

〔定員〕現地参加：40名

基調講演

『かぬまシウマイでまちおこし』

大雨や台風といった天災が相次いだ2020年4月、「崎陽軒」の初代社長、野並茂吉氏が、鹿沼市出身であることに着目し、コロナ禍のまちおこし事業としてスタート。事業開始前は5軒程度だったシウマイメニュー取扱店が60軒超に増加。各店独自のシウマイや、お土産用の冷凍品も開発を進めている。鉄道会社やバス会社も巻き込み持続性のある市場創出を目指している。



水越 啓悟 氏

(鹿沼市商工会議所)

DAY1〔インプット〕



13:00～ 受付

13:30～ 挨拶・施策紹介

14:00～ 【第1部】基調講演

『かぬまシウマイでまちおこし』

鹿沼商工会議所 水越 啓悟 氏

15:00～ 現地視察

16:00～ 【第2部】パネルディスカッション

『テーマ：まちづくりって、なに？』

ファシリテーター

伊藤 大海 氏 (中心市街地サポートアドバイザー)

荻谷 智大 氏 (株式会社街づくりまんぼう)

大和田 卓 氏 (一般社団法人ロヂカラ・須賀川市役所)

青砥 和希 氏 (一般社団法人未来の準備室)

吉島 祐輔 氏 (有限会社大島屋)

17:30

閉会 ※閉会后立食パーティー&名刺交換会予定

DAY2〔アウトプット〕

9:00～ 受付

9:30～ 【第3部】グループワーク (交流の場)

コーディネーター

下田 孝志 氏 (山形まちづくり株式会社)

古川 直文 氏 (株式会社楽市白河)

荻谷 智大 氏 (株式会社街づくりまんぼう)

柳沢 拓哉 氏 (株式会社まちづくり八戸)

伊藤 大海 氏 (中心市街地サポートアドバイザー)

12:00～ お昼

13:30～ グループワーク結果発表

14:30～ 閉会挨拶

14:40～ 個別相談会 (4ブース×20分×2枠)

主催／東北経済産業局 共催／独立行政法人中小企業基盤整備機構

お申込み  
お問合せ先

事務局／東北経済産業局 産業部 商業・流通サービス産業課

〒980-8403 宮城県仙台市青葉区本町3丁目3-1

✉ : [bzl-shougyouchukatu-tohoku@meti.go.jp](mailto:bzl-shougyouchukatu-tohoku@meti.go.jp)



# 踏み出そう！私のまちづくりセミナー



福島県 白河市

2023年 11月 9日(木)～ 11月10日(金)

近年の中心市街地及び商店街等は、住民ニーズに応えた地域コミュニティ機能への対応など、多くの課題に対応していく必要があります。それらの課題に対し、「まちづくり業務に関わる人材のスキルアップ」及び「他地域との情報交換によるネットワーク形成」等が必要不可欠であり、本セミナーを開催することで、東北地域全体でまちづくりを検討する体制を構築したいと考えております。

今回は、従来の参集範囲である商工部門関係者等にとどまらず、学生を含めた潜在的にまちづくりに関心がある皆さんと、まちづくりについて一緒に考える場を提供するとともに、まちづくりマインドの醸成を目的としております。

## パネルディスカッション パネリスト

株式会社街づくりまんぼう 苅谷 智大 氏

グループワークにも参加されます



株式会社街づくりまんぼう街づくり推進課長として、宮城県石巻市の中心市街地のマスタープランづくり、商店街活性化、マンガを活かしたまちづくり、拠点づくり事業などに携わる。

一般社団法人 未来の準備室 青砥 和希 氏



2015年に住んでいた東京都世田谷区から、現在の白河市に移住。高校生びいきの古民家コミュニティカフェ『EMANON』を運営し、白河市のまちづくりに教育を含め多角的に携わっている。

中心市街地サポートアドバイザー 伊藤 大海 氏

グループワークにも参加されます

ファシリテーター



2002年にまちづくりコンサルタントとして独立。主に支援機関を通し中心市街地活性化PJの支援実績があり、現在は愛知県半田市中心市街地活性化市長特任顧問もつとめる。中小企業診断士として副業・創業者人材育成など小規模事業者支援にも携わる。

一般社団法人ロヂカラ・須賀川市商工課 大和田 卓 氏



須賀川市商工課職員でありながら、路地に面する空き地等を利用したマーケットイベント「Rojima」を運営する一般社団法人ロヂカラの理事を務め、須賀川市のまちづくりに大きく関わっている。

有限会社 大島屋 吉島 祐輔 氏

お写真  
準備中

大阪出身。東京で舞台俳優をしていたが、結婚を期に大島屋菟蓐店を承継し、地域に根付いた店舗の経営を行っている。地域や企業及び学生など積極的に関わりをもち新たな視点を取り入れている。おでん屋「髪と台詞」も運営。

## グループワークの コーディネーターと概要

交流の場

山形まちづくり株式会社 下田 孝志 氏



◆「まちづくりセミナー」企画立案のカギ

概要：各地域において、「まちづくり」や「地域活性化」をテーマとしたセミナー（講演会やワークショップ等を含む）が企画開催されています。実際、その参加状況や成果として、その後の取り組みの変化に繋がっているのでしょうか？参加者の各地域における開催状況等をお聞かせいただきながら、共通する課題や企画立案に際して押さえておきたい要点（カギ）を整理していきます。

株式会社まちづくり八戸 柳沢 拓哉 氏



◆「まちあるき企画」「まちづくりイベント」立案ワークショップ

概要：まちの様子に気づききっかけでもあり、まちづくりに入る最初の一步や携わる人の入口を広げる効果も期待される「まちあるき」。どんな人にもどんな体験をして欲しいのかの想定で、様々な内容が考えられます。このグループでは、まちあるき企画を立案し、ロールプレイし、実際にそれぞれのまちにとって有用な内容について検討します。

株式会社街づくりまんぼう 苅谷 智大 氏



◆それぞれの立場から見える「まちづくり」を考えてみよう  
概要：行政職員、商店主、まちづくり会社、地域住民。それぞれが考えるまちづくりはそれぞれ違うはず。同じエリアで一緒にまちづくりをするには、お互いがどんな「まち」を想像しているかを知ることが必要。活動する場所は違えど、どんな「まち」を想像しているか、考えてみませんか？

株式会社楽市白河 古川 直文 氏



◆関係人口を増やす実践講座

概要：フィンランド生まれのニュースポーツ「モルック」のルール説明から大会運営まで完全実践版として習得していただきます。参加者自ら「モルック」を体験していただき、すぐにまちづくりにつなげる実践講座です。

中心市街地サポートアドバイザー 伊藤 大海 氏



◆「妄想」からのまちづくりでの活性化法を実践体験

概要：コロナ禍を経て、これまでのルール、ライフスタイルが変わっている時代。その中で、より主体的で多様なまちづくりのエリアを設定して展開していくエリアマネジメントが求められています。このグループでは、今回の舞台、白河市の本町北裏地区を題材に、このエリアの妄想未来図を検討、描いていながら、制約にとらわれないまちづくり発想の実践法をワークショップで学んでいきます。